



アクトな日々

アクトグレースサポート株式会社がお届けする今月の「アクトな」情報

皆様こんにちは。4月から新たな環境が始まり1か月が過ぎようとしています。特に、新入社員の方々は、新たな仕事に、毎日が慌ただしく過ぎているのではないかでしょうか。その中で、今回取り上げる内容は『5月病』というワードです。この時期に起こりやすい症状や身体の変化について、今回は考えていくと思います。



もともとは、新入大学生が五月連休後あたりから、寂しい気持ちが強くなり、うつ病で無気力な状態になることを言います。しかしこれは、社会人に同じことが言えます。また、「五月病」とは、医学的な言葉ではなく、適応障害、うつ病、不眠症と言った病気などが挙げられます。突然走って仕事をしていた緊張状態から、ゴールデンウイークの連休を機に、ertzと糸が切れたとき、朝起きられない、仕事に行くのがおっくう等の

最近寝つきが悪い、身体がだるいなど、ちょっとした身体の不調を感じることはないでしょうか。それはもしかすると「五月病」の始まりかもしれません。新入社員の方や部署異動等で、新たな環境に対応しなければならない、そんな方に起こりやすい症状の現れです。それでは「五月病」について、もう少し詳しくみてみましょう。

「五月病」とは



もしかして私、5月病?

「今の自分」をチェックしてみよ



規則正しい生活 ♪早寝・早起きは三文の徳!♪

「規則正し生活を心がけましょう!」

このフレーズ、耳にたこができるほど聞きますよね。しかしながら、睡眠は次の一週間に、一ヶ月と毎日の睡眠の質が今後の生活の質を左右します。

趣味や好きなことを極めよう!

皆さんにとって、一息ホットできる場所や人、趣味の時間などはありますか。何でも構いません。趣味や好きな事を行うと、脳中のドーパミン(幸せホルモン)が分泌されます。そのため、やる気や幸福感だけではなく、意欲や意思決定能力などにも影響を与えるのです。

相手や自分自身と上手に付き合おう

「五月病」の大きな原因は主にストレスです。その中でも、人間関係が要因となることも多いと思います。もやはそういう気持ちになつた時、その場を離れて一息つく事や、深呼吸を行い、気持ちを落ち着かせることもストレス緩和になります。ストレスを感じたときは、自分の出来れる範囲内で少しづつ、そして気軽に始めてみましょ

う!
□いつも何となくイライラしている
□人との会話や関わりに対して面倒と感じる
□朝起きると、疲れている
□集中力がなくなり、仕事や勉強に手が付かない
□歯磨きや整髪、身だしなみを気にしなくなつた
□自分の不注意による、ケアレスミスが多くなつた
□以前の比べて疲れやすくなつた
□他人が自分のことを軽視しているように思える
□趣味や好きなことに、興味が無くなつた
□通勤電車に乗るのが苦痛に感じられる
◎6個以上当てはまるとき、「五月病」の可能性が高くなります。

う正しい食事のとり方

毎日の生活中で、3食食べる事は難しいことですよね。仕事の都合に応じて、昼食は食べれず、夕食でドカーンと、量を補う食べ方をしている人もいるでしょう。食事を抜くと、それに身体は慣れてしまい、日常化してしまいます。食事と食事の時間が空いてしまうことで、血糖値が上がり、身体の負担は大きくなります。また、脳は糖質をエネルギー源として働きます。ごはん(特に白飯などの炭水化物)を抜くことで、脳はいつまでも眠っている状態、つまり身体は起きているものの、頭はぼーっとするような状態が続くのです。コップ一杯の牛乳でも構いません。食事を食べるように心がけてください。食事の摂り方について食生活を振り返ってみましょう。

う。
入眠時間、起床時間を調整してみてはいいかがでしょうか。自分の出来る範囲内でも少しづつ、そして気軽に始めてみましょ

◎豆腐アレンジ～簡単レシピ～

「あと一品欲しい！」そんな日に、お手軽かつおつまみのお供に、冷奴はどうですか？しかし、生姜にねぎと、ありきたり薬味はもう飽きた。そこで今回は、豆腐アレンジにぴったりの薬味を紹介したいと思います。

●アボカド×甘酢しょうが×黒コショウ

〈作り方〉

アボカドは角切りに、甘酢しょうがは千切りにしてざっくり混ぜ合わせる。豆腐にのせて黒コショウをふる。



●生ハム×白菜漬け×みょうが

〈作り方〉

生ハムは適当な大きさに切り、白菜漬けは食べやすい大きさに切る。小口切りにしたみょうがと合わせる。お好みの量を、豆腐にのせて出来上がり。



編集後記



最近私の家では、花を部屋に飾っている事が多くなりました。母や姉が飾ってくれるおかげで、いつもの何てない部屋が、少し鮮やかになると実感しています。

花を飾るようになり、ふと考えました。部屋に中に、生きている動植物がいることが私の生活には少ないのだと。水をあげて、着実に成長している存在が近くにいることで、毎日気に掛けることが出来ます。

なくても困らないですが、いると可愛くて、実はとても自分の生活に彩り加えてくれるものであると。みなさんも是非、花や観葉植物など育ててみてはどうでしょうか。



5月5日は「こどもの日」です。こどもの日とは、「こどもたちの人格を重んじて、幸福をはかるとともに、お母さんにも感謝する日」です（祝日法より）。こどもの日は、もちろん男女関係ないため、お父さんに感謝してもいいですね。

子どもの日の由来は？

もともと5月5日は「端午の節句」で、男の子の健やかな成長を祈つて、お祝いする日でした。1948年、5月5日が休みの日と決められてから、端午の節句が、こどもの日にもなったそうです。

・鯉のぼり
鯉のぼりは江戸時代から始まった風習です。昔は、黒色のみだったとか。明治時代に入り、緋鯉が加わり、昭和に入ると青や緑など子鯉を加えるようになったそうです。

・五月人形を飾る
こどもたちの力強くたくましい成長を願って、五月人形を飾ります。鎧や兜は、こどもを災いから、守ってくれるように、との願いがられています。

5月5日こどもの日

